## 問題

- 図1の発振回路について、以下の問に答えなさい。図2に、 $INV_1$ 、 $INV_2$ の直流伝達特性(入出力特性)を示す。
- 1. 時刻 t = 0において、各ノードの電圧が $V_1(0) < 0$ 、  $V_2(0) = VDD$ 、 $V_3(0) = 0$  であった。 $t \ge 0$  における、電圧 $V_1(t)$ の時間領域の回路方程式を示しなさい。ただし、この期間に、 $INV_1$ 、 $INV_2$ の出力値は変化しないとする。
- 2. 時刻t=0 において、 $V_1(0)=-VDD/2$  として、問1の回路方程式の解を求めなさい。
- 3. 時刻 $t = T_1$ のときに、 $V_1(T_1) = VDD/2$  となり、 $INV_1$  と $INV_2$ の出力が反転し、 $V_2(T_1) = 0$ 、 $V_3(T_1) = VDD$ となった。さらに、時刻  $t = T_1 + T_2$  において、 $INV_1$ と  $INV_2$ の出力が反転し、 $V_2(T_1 + T_2) = VDD$ 、 $V_3(T_1 + T_2) = 0$ となった。 $t = 0 \sim 2(T_1 + T_2)$ までの $V_1(t)$ の波形の概略を示しなさい。
- 4. この回路の発振周期  $T = T_1 + T_2$ を求めなさい。
- 5. Cの充放電によって1周期Tに消費される消費エネルギーEと平均電力PをC、R、VDDのうち必要なものを用いて表しなさい。



